

15. 性的マイノリティの人の人権について

問34 性的マイノリティの人に関する人権上の問題点

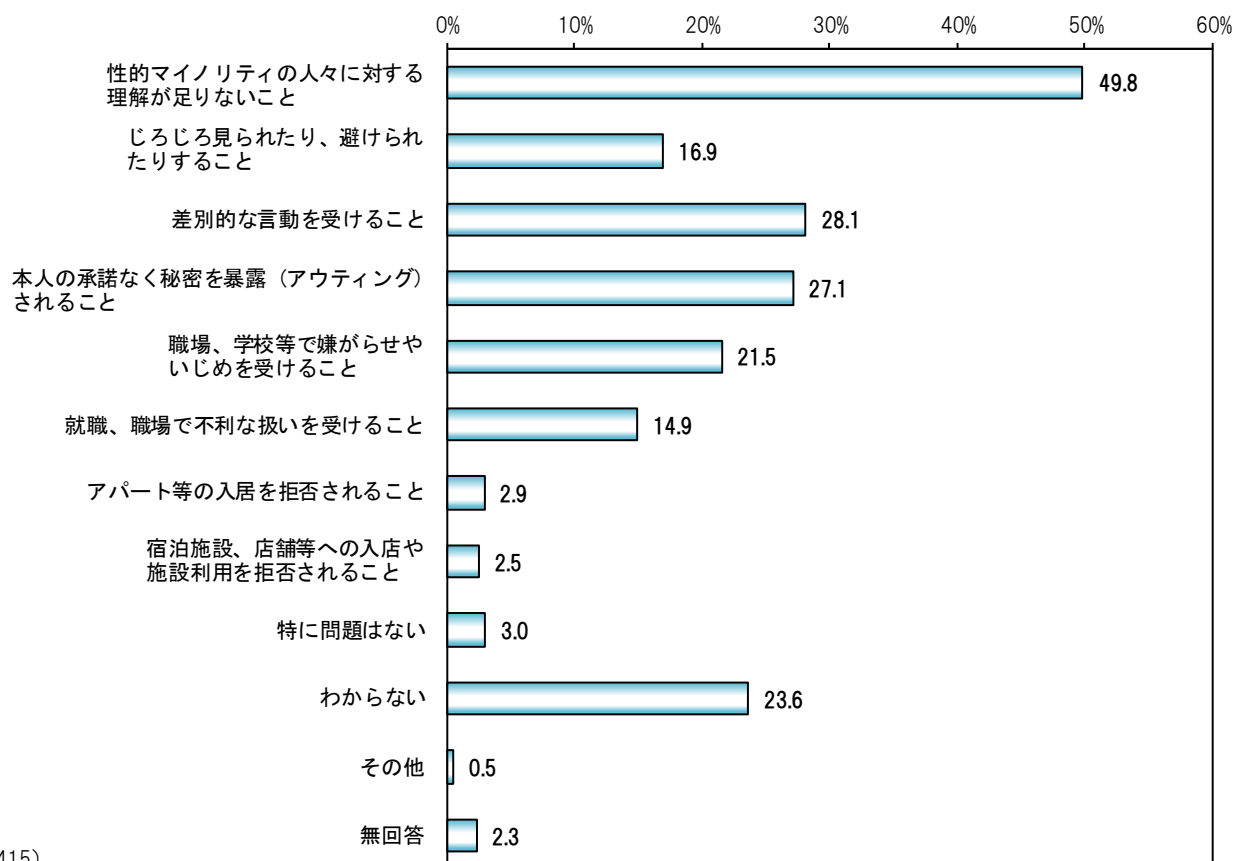
あなたは、性的マイノリティの人に、どのような人権問題が起きていると思いますか。

次の中から選んでください。(〇は3つまで)

1. 性的マイノリティの人々に対する理解が足りないこと
2. じろじろ見られたり、避けられたりすること
3. 差別的な言動を受けること
4. 本人の承諾なく秘密を暴露（アウトティング）されること
5. 職場、学校等で嫌がらせやいじめを受けること
6. 就職、職場で不利な扱いを受けること
7. アパート等の入居を拒否されること
8. 宿泊施設、店舗等への入店や施設利用を拒否されること
9. 特に問題はない
10. わからない
11. その他（ ）

全体集計

(複数回答、単位：%)

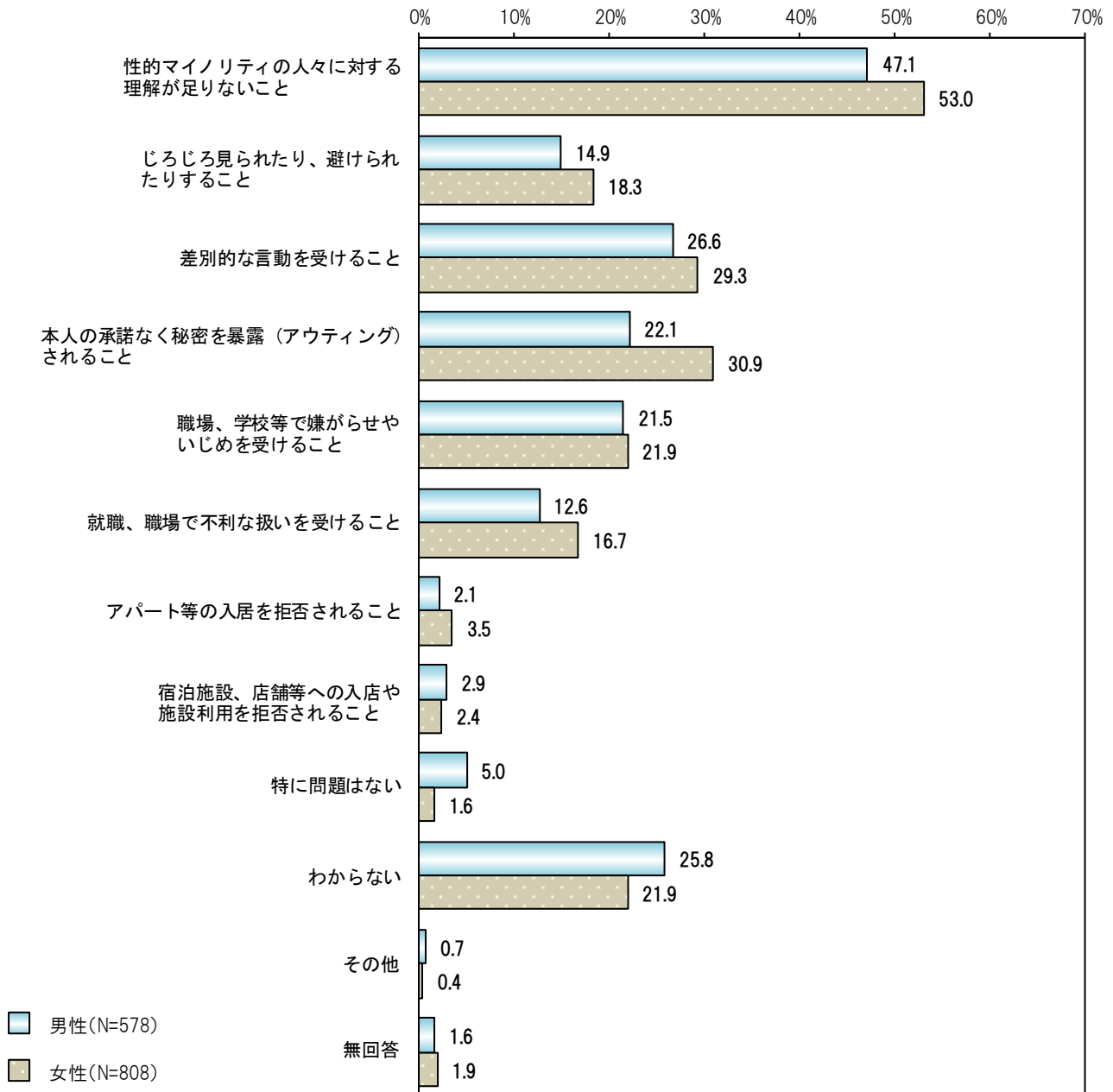


(N=1415)

「性的マイノリティの人々に対する理解が足りないこと」の割合が 49.8%と最も高く、次いで「差別的な言動を受けること」が 28.1%、「本人の承諾なく秘密を暴露（アウトティング）されること」が 27.1%となっている。

性別集計

(複数回答、単位：%)

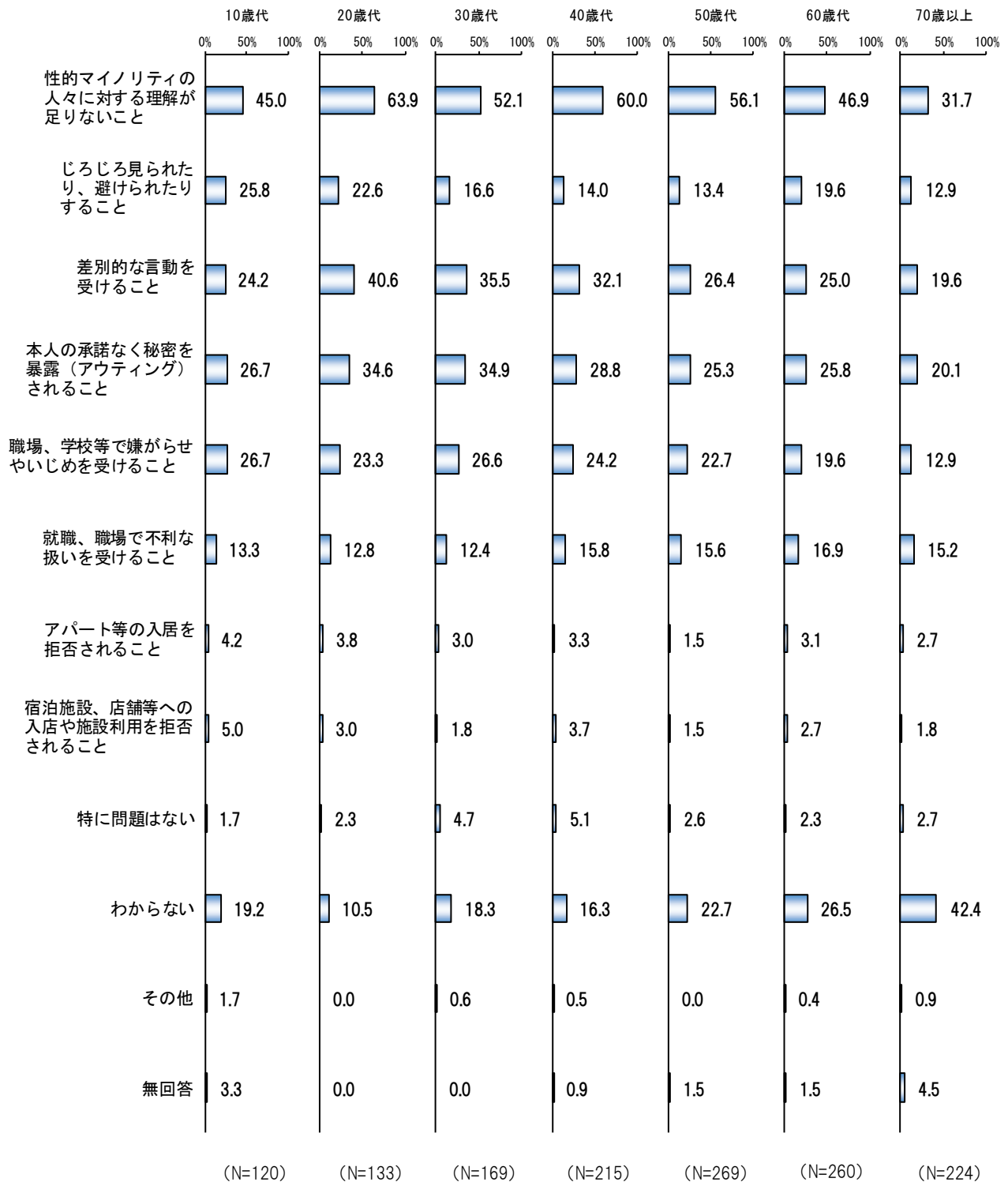


性別でみると、男女ともに「性的マイノリティの人々に対する理解が足りないこと」の割合が最も高く、第2位は男性が「差別的な言動を受けること」、女性が「本人の承諾なく秘密を暴露（アウトティング）されること」、第3位は男性が「わからない」、女性が「差別的な言動を受けること」となっている。

「本人の承諾なく秘密を暴露（アウトティング）されること」が最も男女差が大きく、男性（22.1%）よりも女性（30.9%）の方が8.8ポイント高くなっている。

年齢別集計

(複数回答、単位：%)



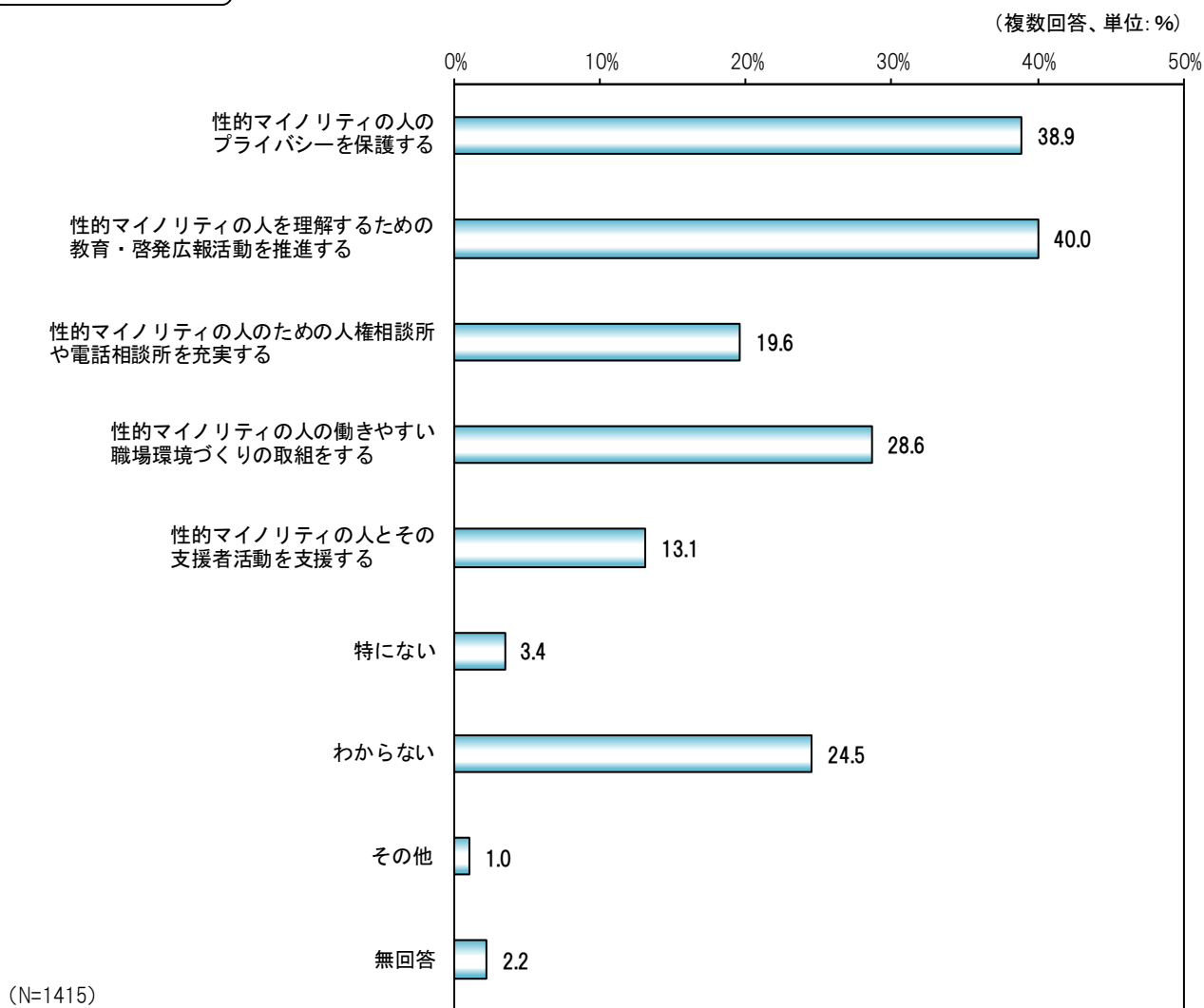
年齢別で見ると、10～60歳代は「性的マイノリティの人々に対する理解が足りないこと」、70歳以上は「わからない」の割合が最も高くなっている。

問35 性的マイノリティの人の人権を守るために必要なこと

あなたは、性的マイノリティの人の人権を配慮するために、特に必要なことはどのようなことだと思いますか。次の中から選んでください。(〇は3つまで)

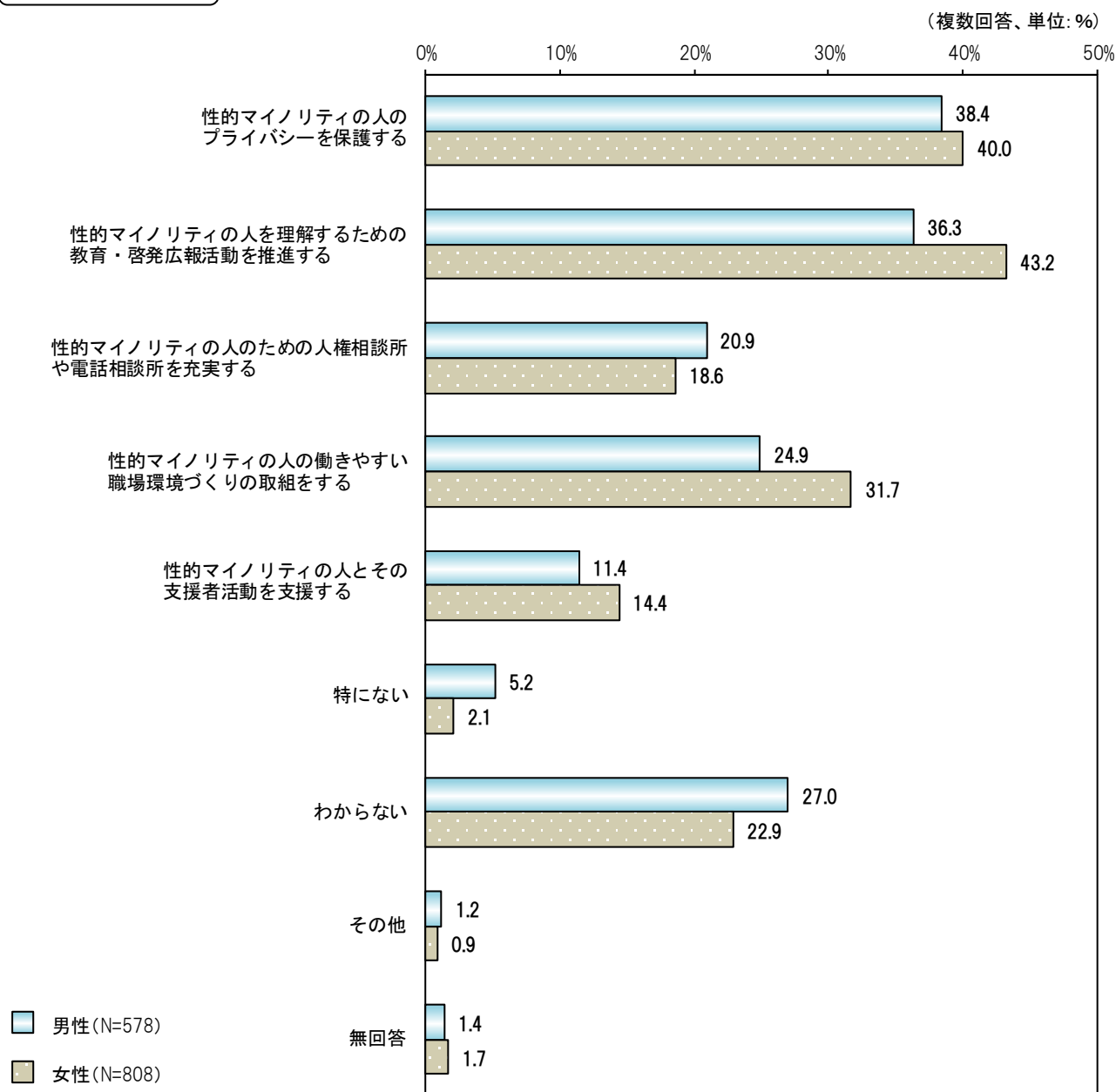
1. 性的マイノリティの人のプライバシーを保護する
2. 性的マイノリティの人を理解するための教育・啓発広報活動を推進する
3. 性的マイノリティの人のための人権相談所や電話相談所を充実する
4. 性的マイノリティの人の働きやすい職場環境づくりの取組をする
5. 性的マイノリティの人とその支援者活動を支援する
6. 特にない
7. わからない
8. その他 ()

全体集計



「性的マイノリティの人を理解するための教育・啓発広報活動を推進する」の割合が40.0%と最も高く、次いで「性的マイノリティの人のプライバシーを保護する」が38.9%、「性的マイノリティの人の働きやすい職場環境づくりの取組をする」が28.6%となっている。

性別集計



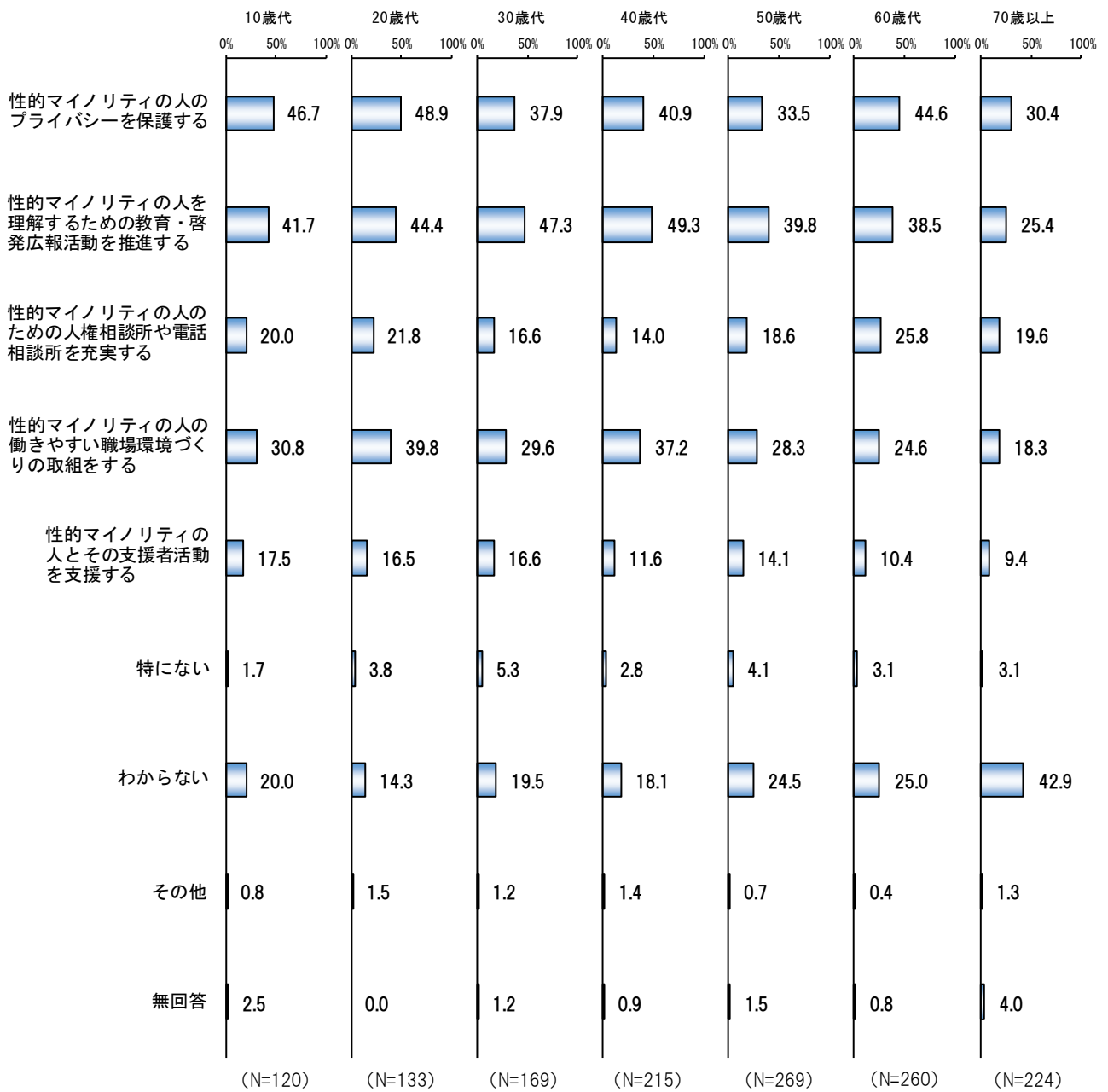
性別で見ると、男性は「性的マイノリティの人のプライバシーを保護する」の割合が最も高く、次いで「性的マイノリティの人を理解するための教育・啓発広報活動を推進する」、「わからない」の順となっている。

女性は「性的マイノリティの人を理解するための教育・啓発広報活動を推進する」が最も高く、次いで「性的マイノリティの人のプライバシーを保護する」、「性的マイノリティの人の働きやすい職場環境づくりの取組をする」の順となっている。

「性的マイノリティの人を理解するための教育・啓発広報活動を推進する」が最も男女差が大きく、男性（36.3%）よりも女性（43.2%）の方が6.9ポイント高くなっている。

年齢別集計

(複数回答、単位：%)



年齢別でみると、10、20、60歳代は「性的マイノリティの人のプライバシーを保護する」、30、40、50歳代は「性的マイノリティの人を理解するための教育・啓発広報活動を推進する」、70歳以上は「わからない」の割合が最も高くなっている。